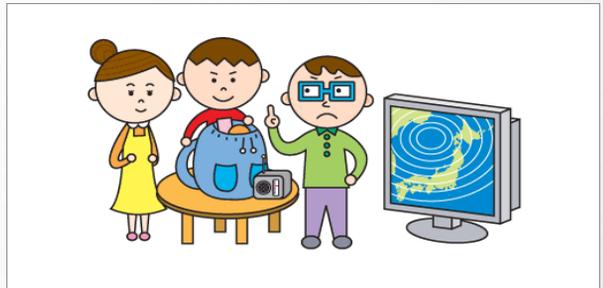


# 災害に備えて 普段から心掛けることが大切です

## ○天気予報や気象状況に気を付ける

梅雨期、台風シーズンなど、洪水が起こりやすい時期には、テレビ・ラジオ・新聞の天気予報に注意し、天気の移り変わりに気をつけましょう。



## ○台風に備え、家のまわりを点検・準備しておく

家の周りに吹き飛ばされそうなものはないか、雨戸や雨どいなどは傷んでいないか確認しておきましょう。

## ○非常食や持ち出すものなどを準備しておく

非常食には、調理の手間がかからず、水もあまり使用しないもの(レトルト食品や缶詰など)を選びましょう。また、懐中電灯やラジオ、乾電池も忘れずに用意しておきましょう。



## ○一人暮らしのお年寄りなどには気配りを

自分の家族や住まいだけでなく、地域全体にも目を向けましょう。特に一人暮らしの高齢者や病気の方たちには、普段からの気配りが必要です。

## ○家族会議をしましょう

- ・家の中ではどこが安全か。
- ・救急医療薬品や消火器などを備えているか。
- ・家族の役割分担はどうするか。
- ・避難するところはどこか、どのような経路を通してそこへ行くか。
- ・家族間の連絡方法と最終的に出会う場所はどこにするか。
- ・昼の場合と夜の場合の避難方法はどうするか。

※避難所や避難経路及び自分の住んでいる地域の**ハザードマップ**を日頃から確認しておきましょう。また、一人暮らしの方や高齢者の方は、自分の所在地を近所の住民や地区民生委員などに必ず知らせましょう。

